①保育の理念・保育観

		イ	ロ	ハ
1-1	あなたは、すべての子どもについて、一人ひとりの存在とその人権を尊重していますか。	47%	53%	0%
1-4	あなたの保育が、子どもの生涯の基礎を培う極めて大切な役割を担っていると認識していますか。	63%	32%	5%
1-5	あなたは、保育所保育は養護と教育が一体となって行われている、ということを意識して保育していますか。	47%	47%	5%
1-6	今日の保育園には、入園している子どもの保育だけでなく、ひろく地域の子育て支援をする社会的役割があることを認識していますか。	47%	42%	11%
1-7	あなたは、子どもに、文化や生活習慣、考え方が多様であることを知らせ、それらを尊重する心を育てるよう努めていますか。	28%	44%	28%
1-9	あなたは、日頃から、子どもに身体的苦痛を与えたり、人格を辱めるなど精神的苦痛を与えることがないようにしていますか。	63%	37%	0%
1-10	あなたは、個人情報の保護に配慮し、子どもやその家庭についての秘密を正当な理由なく漏らすことがないようにしていますか。	63%	37%	0%
1-12	様々な特徴（障害）を持つ子も持たない子も、一人ひとりのありのままの姿を受けとめ、地域のすべての子どもが健やかに成長することを願って保育をしていますか。	53%	47%	0%
1-13	育児の考え方について、保護者とあなたとが食い違っているとき、先ず相手の気持ちを受けとめ、話し合い、その保護者の立場や考え方を理解するよう努めていますか。	17%	72%	11%
1-14	子どもの家庭状況は多様だという考えの上で、今、その子に何が必要かを見極め、それぞれにとって適切な援助をしていますか。	26%	42%	32%
1-15	子どもが熱中しているときは、そのときの保育の内容や流れに変更が生じても、危険のない限りその活動を見守るなどの柔軟性をもっていますか。	42%	42%	16%
1-16	あなたは、子どもと一緒に思い切り体を動かして遊ぶことの重要性を理解し、楽しんでいますか。	63%	26%	11%
1-17	あなたは、一人ひとりの子どもに目が行き届いていたか振り返り、これからの保育の課題をみつけることができますか。	17%	67%	17%

②保育の内容

1）保育計画・指導計画

		イ	ロ	ハ
2-2	あなたは、保育園の方針である保育計画をもとにして、指導計画を作成していますか。	9%	82%	9%
2-4	あなたの月・週案などには、教育的側面（五領域の視点）だけでなく、養護的側面（基礎的事項）もしっかり盛り込まれていますか。	0%	91%	9%
2-6	子ども一人ひとりの発達の姿や興味の対象の実態を把握して、月・週案などを作成していますか。	27%	73%	0%
2-7	あなたの月・週案などには、子どもの意欲を誘う環境構成が十分工夫されていますか。	18%	55%	27%
2-8	複数担任の場合、よく話し合ってお互いの考えを十分に理解した上で、月・週案などを立てていますか。	20%	40%	40%
2-9	園の保育理念や方針・目標、あなたの作成した年・月・週案などのねらいや内容を、保護者にわかるように説明できますか。	0%	45%	55%
2-10	あなたは、季節感や日本の伝統的な行事などを指導計画のなかに取り入れるようにしていますか。	36%	55%	9%
2-11	月• 週案などが、実際の子どもの姿、興味•関心に合っていたかという視点から自分の保育を評価・反省していますか。	18%	82%	0%
2-12	月1回以上、自分自身の指導計画の点検・評価を行い、その結果を次の指導計画に生かしていますか。	0%	73%	27%

2）乳児保育

		イ	ロ	ハ
2-13	あなたは、一人ひとりの子どもの出生時の状況、その後の発育・発達など、生育歴を細かに把握するとともに、保護者の状況などの背景も理解していますか。	20%	40%	40%
2-14	哺乳瓶の消毒、 調乳、 沐浴の仕方など基本的な事柄や、 子ども一人ひとりの健康状態などを、随時職員相互で確認し合っていますか。	40%	60%	0%
2-15	授乳について、その子が欲しがる時にやさしく抱いて微笑みかけ、ゆったりと飲ませていますか。	75%	25%	0%
2-16	離乳食は、家庭と連携をとりながら、一人ひとりの育ち具合やその日の体調に合うよう工夫していますか。	75%	25%	0%
2-18	おむつ交換は「きもちいいね」などとやさしく声をかけたり、マッサージしたりして、排便の回数、便性を把握して臀部を清拭していますか。	60%	40%	0%
2-19	赤ちゃんの目の動き、泣き声、しぐさ、片言をメッセージとして受けとめ、ほほえみ、要求に応じる言葉をやさしく返していますか。	33%	67%	0%
2-20	子どもを外気に触れさせたり、適度な戸外遊びをさせたりして、健康増進をはかるようにしていますか。	25%	75%	0%
2-21	哺語には、ゆったりと応えたり、やさしく話しかけたりして、発語の意欲を育んでいますか。	60%	40%	0%
2-22	絵本を見せながら、その子の指さすものに答えたり、やさしい言葉を添えたりして、あなた自らもそのやり取りを楽しむことができますか。	50%	50%	0%

		イ	ロ	ハ
2-23	あなたがどんな状態にあるときにでも、赤ちゃんの笑顔やしぐさをかわいいと感じることができますか。	100%	0%	0%
2-24	あなたは、自分の服装の色合い、頭髪・爪などの清潔や、室内の清潔にも配慮していますか。	17%	83%	0%
2-25	寝返りができない乳児を寝かせる場合には、仰向けに寝かせるようにするとともに、睡眠中の姿勢、かけぶとん、呼吸等の確認をしていますか。	67%	33%	0%
2-26	一人ひとりの生活リズムや欲求、その日の体調等を把握した上で、睡眠の時間を調節したりする柔軟性を持ち合わせていますか。	40%	60%	0%
2-27	連絡ノートを活用するなどして、保育園以外での子どもの様子も把握するように努めていますか。	40%	40%	20%

3）3歳未満児保育（1.2歳児保育）

		イ	ロ	ハ
2-28	大勢の子どもを保育するときでも、あなたを独占したがるその子の気持も十分に満たすなど、子どもの背景に配慮しながら、個別対応の努力や工夫ができていますか。	31%	54%	15%
2-29	「できない、やって！」と甘えてくるときは、その都度、その子の気持を受けとめ、一人ひとりの発達に応じて要求を満たす援助をしていますか。	43%	50%	7%
2-30	あなたは子どもの「これなーに？」、「どうして？」などの繰り返しの質問に、忙しいときでもできるだけその都度答えようとしていますか。	43%	43%	14%
2-31	探索活動が十分行えるよう、安全にはよく気を配りつつ、環境を整えたうえで、子どもが要求する行動を容認できますか。	15%	69%	15%
2-32	着替えや食事などの時には、その子に応じた手助けやことばかけをしながら、時間を要しても自分からしようとする気持を大切にしていますか。	43%	29%	29%
2-33	食べ物をこぼしたり汚したりしながらも、子どもが自分で食べる意欲を育てるために、楽しい雰囲気で食事ができることを第一に考えていますか。	43%	50%	7%
2-34	子どもがおもちゃの取り合いなどでぶつかり合うとき、危険のないよう配慮しつつ、子どもの発達の程度や心の動きを考えながら、しばらく見守ることができますか。	43%	36%	21%
2-35	「おや、何だろう？」、「これで遊ぼう」と好奇心や興味を引き起こす教材や素材、場を用意する心配りをしていますか。	17%	42%	42%
2-36	散歩の時、保育者も一緒に楽しみながら、花や葉、虫や動物などを見つけたりして、子どもとともに自然物や動物への興味• 関心をもつことを大切にしていますか。	62%	31%	8%
2-37	子どもと会話をするときに、その子の目線に合わせて話をゆっくり聞いて、子どもの話したい気持や伝わった喜びを共感していますか。	57%	36%	7%
2-38	あなたは、自分の表情に配慮しながら、子どもにわかるように、ゆっくり、はっきり、おだやかに、具体的な短い言葉で語りかけていますか。	36%	50%	14%

		イ	ロ	ハ
2-39	子どもに「絵本を読んで」、「遊んで」と言われた時に、場面に応じて「待って」と言った場合にも、その理由を伝え、その子の気持に応えていますか。	31%	54%	15%
2-40	歌を歌ったり、リズムにのって体を動かすとき、あなたは歌や動きを子どもに合わせ、一緒に楽しむことができますか。	71%	21%	7%
2-41	わがままで「いやだ」という子どもの内面に配慮しながら、 その子の気持を肯定的な方向に向けるようにしていますか。	14%	64%	21%
2-42	自分の思いどおりにならず、おこったり泣いたりする子どもに対して、ていねいに話してきかせたり、気持を切り替える時間をとり、ゆったりと待つことができますか。	23%	62%	15%

4）3歳以上児保育

ア.基礎的事項		イ	ロ	ハ
2-43	子どもが緊張したり、不安を感じたときにはあたたかく受けとめ、やさしく接するなど、家庭的な雰囲気づくりに心がけていますか。	40%	60%	0%
2-44	あなたは、子どもが安心して自分の気持を伝えられるように、いつも心を開いて、信頼関係をつくる努力をしていますか。	70%	20%	10%
2-45	子ども一人ひとりの背景や保護者の状況を理解し、受けとめて、安心して甘えられるように、その子の気持に寄り添い、支えていますか。	10%	70%	20%
2-46	あなたは、今まで大事に飼っていた虫や小動物が死んだとき、子どもと悲しみを共有し、生命の大切さを伝えていますか。	25%	38%	38%
2-47	子どもが自己表現できるように、その時どきの要求や気持を読み取り、どの子も自分が愛されていると実感できるように接していますか。	50%	40%	10%
2-48	子ども一人ひとりの必要に応じて、心も体もゆったりとくつろげるための空間と時間をつくり出す努力をしていますか。	22%	56%	22%
2-49	少しでもふだんと違う具合の悪そうな子どもに気づいたら、自分から体の不調を訴えられるように、やさしく問いかけていますか。	30%	50%	20%
2-50	日常の生活でのしぐさをよく観察して、行動や身体の異常などの早期発見に努めていますか。	44%	33%	22%
2-51	季節感を味わえる環境を整えたり、心地よい音楽を流すなど、なごやかにくつろいで過ごせる室内の環境づくりを心がけていますか。	57%	29%	14%

4）3歳以上児保育

イ.健康		イ	ロ	ハ
2-52	あなたは、「食育」の考え方を大切にし、食事を「楽しく・おいしく」味わえるように、テーブルの配置や飾りつけなども工夫していますか。	25%	50%	25%
2-53	あなたは、子どもが、配膳の手伝いなど、食事に興味がもてるような機会を作るようにしていますか。	50%	25%	25%
2-54	「食育」の活動の一環として、調理をしているところを子どもに見せたり、栄養士や調理員の話を聞かせたりして、子どもが食材や食事に関心をもつようにしていますか。	14%	57%	29%

		イ	ロ	ハ
2-56	天気の具合や活動の内容・程度に応じて、衣服の着脱、調節を子ども自らが考えられるように言葉をかけていますか。	33%	56%	11%
2-57	トイレに行くことをせかせたり、強制したりせずに、一人ひとりの排泄の欲求に合わせるようにしていますか。	33%	56%	11%
2-58	おもらしをしたり、排泄の後始末がうまくいかなくても、さりげなく対応し、自分でできるように個別の指導がなされていますか。	44%	33%	22%
2-59	子どもたちが快い疲労感を感じて昼寝に入れるよう、十分な遊びの場や時間を設けるようにしていますか。	13%	50%	38%
2-61	清潔でいることは気持よいことと子どもが知るために、手洗い場、トイレなどをいつもきれいにしていますか。	22%	33%	44%
2-62	子どもがいろいろな楽しさを味わうため、散歩など戸外に出かける機会を積極的に多く取り入れていますか。	25%	63%	13%
2-63	子どもが外で十分に体を動かして遊びに興ずることができるように、日頃から園庭や固定遊具の整備をしていますか。	25%	25%	50%

4）3歳以上児保育

ウ.人間関係		イ	ロ	ハ
2-64	「保育園や先生が好きだ」といった幸福感を味わえるために、子どもが充実できる活動や場を日頃から用意していますか。	22%	56%	22%
2-65	あなたは、子どもが嬉しい時や悲しい時、また困ったり戸惑ったりした時に、それを伝えたい存在となっていますか。	30%	50%	20%
2-66	自己を表現する力や相手の言うことをきく姿勢がもてるよう、あなたはそれぞれの子どもの立場や気持をくみ取った仲立ちをしていますか。	30%	50%	20%
2-67	あなたは、その子の発達の段階を理解して働きかけながら、子どもがきまりや約束の大切さに気づき、それを守ろうとする態度を養うように努めていますか。	20%	70%	10%
2-68	遊びの中で子どもたち自らが試行錯誤しながらつくっていくルールを、大切に見守ることができますか。	40%	50%	10%
2-69	子どもたちのけんかやぶつかり合いを、友だちを知る機会や、社会性が育つ過程として受けとめ、その育ちを見守ることができますか。	40%	40%	20%

4）3歳以上児保育

エ.環境

		イ	ロ	ハ
2-73	今日咲いた花、飛んできた鳥や虫など、それぞれの季節ならではの子どもの感動が、あなた自身のものとして受けとめられていますか。	33%	44%	22%
2-74	庭や散歩で拾ってきた木の葉• 木の実など、いろいろな物を比べたり調べたりして、自然の不思議さや面白さを子どもたちと共感するとともに、物の性質や数・量などに対する興味を育てていますか。	22%	33%	44%
2-75	春に花が咲き、冬には葉が落ちるなど自然の営みについての子どもの疑問にわかりやすく答えることができますか。	11%	44%	44%
2-76	子どもの質問や疑問に、すべて答えたり、すぐに回答を出すのではなく、実物を見せたり図鑑などで調べたりする誘いかけもしていますか。	33%	33%	33%
2-77	朝顔の栽培、オタマジャクシの飼育など身近な自然物からでも、動植物の成長の過程を子どもとともに楽しんでいますか。	44%	33%	22%
2-80	子どもが自由に取り出して遊べるよう、遊具・用具などの構成を整え、その量や補充について工夫していますか。	0%	56%	44%

4）3歳以上児保育

オ.言葉

		イ	ロ	ハ
2-81	言葉は、コミュニケーションや思考・行動のために不可欠なものであることを認識し、幼児期に言葉を豊かに身に付けられるように努力していますか。	20%	70%	10%
2-83	日頃あなたは、声の大きさに気をつけ、わかりやすい、子どもへの心を込めたあたたかな言葉づかいでゆっくり話すようにしていますか。	20%	50%	30%
2-84	子どもが登園してきたとき、 いつもさわやかに挨拶をし、 その時々に必要な言葉をかけるようにしていますか。	80%	10%	10%
2-86	紙芝居や絵本の読み聞かせで、子どもが感動したり想像力を膨らませるように、あなた自身もその内容を楽しんでいますか。	50%	40%	10%
2-87	子どもが話しかけてきたとき、その内容や結論がわかっていても、ゆっくり聞いて会話したい気持を満たし、言葉で伝えあう場を大切にしていますか。	50%	30%	20%
2-88	あなたは、子どもの目をやさしく見つめながら気持ちを合わせ、その子の言葉だけではなく、目の動き、顔の表情、体全体のしぐさにも注意を払っていますか。	50%	40%	10%
2-90	あなたは、「早く～しなさい」、［だめ」・「いけません」などの指示・命令する言葉や禁止語をできるだけ使わないようにしていますか。	10%	30%	60%
2-91	子どもに言い聞かせるときには、問い詰めたり、押し付けたりせずに、子ども自ら考えるきっかけになるようなわかりやすい言葉づかいをしていますか。	20%	60%	20%

4）3歳以上児保育

カ.表現		イ	ロ	ハ
2-92	見たこと、感じたものに対して、言葉、絵、造形、からだ、音などその子が最も好きな、得意とする方法で表現することを大事にしていますか。	13%	75%	13%
2-95	活動の場面に応じて、リズムやボリュームなどに配慮して子どもの耳に快く響く音を提供していますか。	14%	43%	43%
2-96	鈴・カスタネットなどのリズム楽器を活用し、子どもが音色やリズムの楽しさを満喫できるようにしていますか。	14%	14%	71%
2-98	子どもが自分の作品を大切にされていると感じられるように、展示のしかたなどを工夫していますか。	14%	57%	29%
2-99	子どもが、いつでもすぐに使えるように、クレヨン・絵具・粘土・紙などを手近に用意していますか。	50%	50%	0%
2-100	ハサミなど危険を伴う道具には、正しい使い方や後片づけのしかたを日常的に指導していますか。	44%	44%	11%
2-101	子どもたちの遊びに、身体を使った様々な表現遊びを多く取り入れていますか。	13%	25%	63%

5）特別な配慮や支援を必要とする子ども（障害児）の保育

		イ	ロ	ハ
2-102	保育園は、障害をもつ子もそうでない子も「共生」「共育」の観点から、当たり前のこととして保育するという考え方にあなたは共感しますか。	83%	11%	6%
2-104	障害児について素朴な疑問をなげかけてくる子に対して、必要に応じて障害の性質や行動の困難さなどについて、丁寧に説明していますか。	29%	53%	18%
2-105	あなたは、障害児もそうでない子も互いのよさを感じとり、楽しく交流できる雰囲気づくりに励んでいますか。	24%	65%	12%
2-106	あなたは、障害児の世話をし過ぎる子どもや、逆に無関心な子どもの存在に気づき、それへの配慮を心がけていますか。	6%	59%	35%
2-109	障害児の保護者が、様々な苦しみや悩みを抱えてきていることを、触れ合うなかで感じることがありましたか。	18%	36%	45%
2-110	日常的に障害児の保護者との話し合いの場等を設けて、不安や焦り等悩みを抱えている保護者の気持の援助に心がけていますか。	0%	20%	80%
2-111	就学に向けて相談する障害児の保護者に対して、保護者が自分で方向を決めていけるように相談に応じたり、情報提供をしたりしていますか。	29%	14%	57%

6）行事

		イ	ロ	ハ
2-117	あなたは、子ども達にとってその季節や時期にしか味わえない有意義な体験となるよう「行事」に工夫を凝らしていますか。	25%	44%	31%
2-119	「行事」に参加することを嫌がる子どもには、その気持をくみ取って、行事の中でその子が活動できる場面を用意していますか。	19%	69%	13%
2-120	保護者が参観する「行事」のときには、保護者の評価にあまりとらわれず、日常の子どものありのままを見てもらう気持のゆとりをもっていますか。	29%	64%	7%
2-121	あなたは「行事」が、子どもの生活や遊びから発展していくように、日常の保育の積み重ねの結果となるよう心がけていますか。	6%	65%	29%

7）延長保育・一時保育

		イ	ロ	ハ
2-124	長時間にわたる保育を受ける子どもには、特に畳やカーペットで寝転ぶことができるようにするなど、家庭的雰囲気に配慮していますか。	14%	36%	50%
2-125	次々にお迎えが来るなかで、「ママ来ないね」のつぶやきに対して、その子の気持を受け止めて、安定した気持で待つことができるよう適切な対応をしていますか。	29%	71%	0%
2-126	あなたは延長保育で、一人ひとりが好きな遊びができるように配慮していますか。	31%	54%	15%
2-132	一時保育で受け入れる子どもが安定できるよう、遊びのコーナーや遊具・教材などの準備に配慮していますか。	0%	27%	73%

③保健活動・安全管理

		イ	ロ	ハ
3-1	身長・体重等の測定から、発育• 発達の状態を把握して、それを日常の保育に生かしていますか。	11%	44%	44%
3-2	その子の体調の些細な変化や異常に速やかに対応するために、日常的な体調や機嫌の状態をつかむよう努めていますか。	21%	63%	16%
3-5	子ども一人ひとりの体調をしっかり把握し、食事の量や内容を変えるなどの配慮をしていますか。	20%	70%	10%
3-6	あなたは、睡眠中の子どもの顔色、呼吸の状態を観察するなど、SIDS等への予防に努めていますか。	50%	45%	5%
3-7	アトピー性皮膚炎・食物アレルギー等の子どもに対して、医師の指導のもとに適切な対応をしていますか。	27%	47%	27%
3-8	あなたは、日頃から虐待の早期発見を心がけ、虐待が疑われる場合には、園長に伝えるなどの防止策を考えていますか。	26%	68%	5%
3-9	備品棚やピアノなどの転倒防止、その他事故が起こらないように、あなたの保育室内外の安全点検を、毎日怠らないように努めていますか。	10%	55%	35%
3-10	園庭にガラスの破片など危険なものがないか調べたり、砂場を掘り返して整えるなど、安全な環境づくりの努力をしていますか。	11%	32%	58%
3-11	地震等の災害や火災に備え、積極的に避難訓練等に参加し、非常災害時にあなたが何をしなければならないか理解していますか。	35%	55%	10%
3-13	そのまま見過ごしたら明らかに危険な行動には、理由を説明して「いけません」、「やめなさい」などの言葉ではっきりと制止していますか。	75%	20%	5%
3-14	不審者が侵入した場合に備えて、子どもの安全を確保するための対応策を日頃から心がけ、職員間で話し合っていますか。	20%	40%	40%

④保護者・地域社会・関係機関との連携

		イ	ロ	ハ
4-1	園での様子を伝え家庭での様子を聞くなかで、子どもの育ちを保護者とともに、考え、喜びあうことができますか。	56%	39%	6%
4-2	その日の子どもの健康状態や興味をもった遊びなど、必要に応じてお迎え時に保護者に丁寧に伝えるように努めていますか。	56%	39%	6%
4-3	保護者から突然、お迎えが遅くなると連絡があった時にも、快く応対するよう努めていますか。	53%	41%	6%
4-5	たとえあなたの保育に批判的な保護者であっても、対立せずに受容し、意見や要求を聞こうとする姿勢がもてますか。	30%	55%	15%
4-7	保育園が、保育参観だけでなく時には保護者に保育参加（保育に直接加わる）をしてもらう方針を決めた場合、協力できますか。	50%	45%	5%
4-13	あなたは、保育園が地域の中学・高校の生徒との交流をしたり、実習生を受け入れるときに、めんどうがらずに指導することができますか。	47%	37%	16%
4-14	散歩や行事などで、子どもたちが地域の人々と触れ合う機会をもつようにするとともに、気持よくあいさつをかわしていますか。	80%	15%	5%

⑤地域の子育て支援

		イ	ロ	ハ
5-1	あなたは、日頃の保育内容、子どもたちへの保育方法のすべてが、地域の子育て支援につながることを自覚していますか。	37%	42%	21%
5-2	あなたは、保育園には子育て相談などの「地域の子育て支援」という役割が求められていることを受け止め、自分も積極的にかかわりたいと考えていますか。	37%	42%	21%
5-7	保育園が発信元になって、園の保護者以外にも子育ての大切さや喜びを伝える役割を担っていることを理解していますか。	37%	47%	16%

⑥保育園の職務・役割分担

		イ	ロ	ハ
6-1	園長や主任の指示がどういう意図で出されているかわからないとき、あなたは質問をしたり意見を言ったりできますか。	26%	47%	26%
6-2	園長や主任などと意見が合わないとき、十分に話し合ったうえで、あなたは上司の指示に従うことができますか。	53%	37%	11%
6-3	登園を嫌がることが続くなど、問題を感じたとき、あなたは園長や主任、先輩保育士などに、その原因や対策のしかたを相談していますか。	61%	33%	6%
6-4	あなたは、職員会議で必要と思う質問や意見をはっきり発言することができますか。	22%	50%	28%
6-5	職員会議等で自分の意見や考えと違う結論が出たときも、それに従って気持よく協力し、実行できますか。	28%	72%	0%
6-10	あなたは、たとえ自分のクラスのものでなくても、教材・教具などの管理が不備であれば、自らすすんで整えることができますか。	28%	50%	22%
6-11	あなたの本来の業務以外に保育園にかかわる仕事を頼まれたとき、それも職務の一端と考え、責任をもって引き受けていますか。	50%	50%	0%

⑦保育士としての資質向上（研修・研究活動）

		イ	ロ	ハ
7-1	あなたは、保育士としての責務と誇りを自覚して、人間性と専門性の向上に努めていますか。	37%	37%	26%
7-2	あなたは、自分の保育を振り返り、問題点や課題をみつけることができますか。	25%	50%	25%
7-3	自分の保育に対する同僚や上司からの批評や意見を、感情的にならず謙虚に聞き、時には反省することができますか。	50%	40%	10%
7-4	保育をする中で生じた疑問や悩みを、同僚や上司にわかるように説明することができますか。	45%	45%	10%
7-6	あなたは、どのような子どもについても、一人ひとりの課題をみつけ、ケーススタディーをすることができますか。	21%	58%	21%
7-8	あなたは、他のクラスの保育について、疑問や感想・意見を、お互いの向上のために、言葉に配慮しながら素直に述べることができますか。	10%	60%	30%
7-12	あなたの保育実践について、園長はじめ他の職員が把握できる保育日誌などの記録が書けていますか。	6%	75%	19%